

# クラウド版 Tridion への移行

データシート



**さまざまな組織が、クラウドに移行してオンプレミスのテクノロジーフットプリントを削減し、ビジネスの敏捷性、セキュリティ、アプリケーションの拡張性、ディザスタリカバリを強化しています。**

企業は、さまざまな理由からコンテンツおよびデータ管理をアウトソースしています。その主な動機として、ビジネスの敏捷性の改善がコスト削減を上回る傾向がありますが、クラウドベースソリューションに移行する理由の上位にはセキュリティとデータプライバシーに関する懸念も入ります。企業は日々サイバーセキュリティの問題に頭を悩ませるようになっており、最近の統計から、データのハッキングと侵害が大幅に増加していることが明らかになっています。

Tridion® テクノロジーを RWS のクラウドに移行することで、こうした問題を心配せずに済むようになります。RWS のクラウド版ソリューションは安全で信頼性が高く、実証済みです。システムとアプリケーションのメンテナンス作業を RWS のエキスパートに任せることで、常に環境が保護され、ソフトウェアの最新バージョンを確実に使用することができるようになります。

こうして今までにはなかった心の平安を得ることができるため、中核的なビジネスに専念できるだけでなく、IT チームが最も重要な領域で付加価値をもたらすことができるようになります。

**市場で最も成熟し、柔軟性と信頼性に優れたクラウド版 Tridion に移行することで、ビジネスにとって最も重要なことに専念できます。**

Tridion の最新機能を活用する一方で、インフラストラクチャやバックエンドソフトウェアのメンテナンス、アップグレードやパッチの実行などの面倒な作業はすべて当社のエキスパートに任せることができます。



## クラウド版 Tridion への移行

### 3種類の Tridion クラウドサービス

Tridion は分離型アーキテクチャを採用しているため、コンテンツ管理とコンテンツ配信を別々に導入し、世界中のどこでも地域のユーザーにとって最適なパフォーマンスをもたらすように設定できます。このため、当社は管理・ホスティングするテクノロジースタックのさまざまな要素に応じて、異なるクラウドサービスを提供しています。

#### サービスとしてのコンテンツ管理 (CMaaS)

このサービスでは、RWS がクラウド内で Tridion のコンテンツ制作環境を管理します。すべてのユーザーが、Tridion コンテンツ管理システムに安全かつ効率的にログインし、コンテンツを作成、管理、保存できます。

#### サービスとしてのコンテンツ (CaaS)

このクラウドサービスは、CMaaS にレイヤーをさらに追加したものです。このサービスでは、当社のクラウド内で Tridion Dynamic Experience Delivery も管理します。つまり、Tridion で管理されるコンテンツを公開できる高性能なクラウドベースのコンテンツサービスにアクセスできるということです。そのヘッドレス API は、コンテンツの消費を望むあらゆるアプリケーション、つまりウェブサイト、サービスポータル、イントラネット、エクストラネット、モバイルアプリ、その他のテクノロジーのエンドポイントとなります。

#### サービスとしてのデジタルエクスペリエンスプラス (DXaaS)

CaaS のレイヤーさらに厚くした完全管理サービスです。RWS の Digital Experience Accelerator (DXA) をベースに、デジタルエクスペリエンス全体を託すことができます。このサービスでは、フロントエンドのウェブアプリケーションの全責任も RWS に託すことができます。

	クライアント所有		ハイブリッド				RWS のクラウド	
責任 >	RWS	顧客/ パートナー	RWS	顧客/ パートナー	RWS	顧客/ パートナー	RWS	顧客/ パートナー
サービス >	オンプレミス		CMaaS		CaaS		DXaaS	
サービス内容 v								
コンテンツの制作と管理								
ヘッドレス型のコンテンツ配信								
ウェブアプリケーション管理								

RWS では、Tridion の現バージョンを最新リリースに移行するためのさまざまな方法を用意しています。RWS のクラウド版ソリューションに移行することで、メンテナンスが容易になり、チームは将来のアップグレードプロジェクトに手間をかけずに済みます。

### ソリューション開発のための開発環境

Tridion は、拡張性と相互運用性が非常に優れたプラットフォームです。顧客固有のソリューションの開発を支援するために、開発者によるリモートルートアクセスが可能な最新バージョンのサービスを含む開発環境を用意できます。

### ビジネス継続性とディザスタリカバリ

RWS では、破壊的なインシデントが発生した後のクラウドサービスに、ビジネス継続性の概念を適用しています。これには、コンテンツのセキュリティと可用性の確保に加えて、ビジネスクリティカルな情報の物理的、論理的、組織的な保護も含まれます。

### セキュリティ、プライバシー、コンプライアンスの管理

お客様は RWS を信頼して情報を預けます。このため、セキュリティは RWS にとって最優先事項となっています。情報を表示できるのは権限を持った担当者のみとする一方、最高レベルの整合性と機密性を維持しています。RWS は ISO27001 認定を受けており、RWS のクラウドオペレーションは SOC 2 Type 2 に準拠しています。

すべての SaaS アプリケーションは、サードパーティのサプライヤによるセキュリティの強固なデータセンターにホスティングされています。こうしたプロバイダは最高レベルの物理的および論理的なセキュリティ標準を満たしているだけでなく、ヨーロッパの GDPR などの業界および政府による標準にも準拠しています。

当社の厳格なセキュリティポリシーはサードパーティのサプライヤによる IT 監査によって確実に遂行され、情報のプライバシーと最高レベルのセキュリティ標準が常に保たれています。

### メリット

- 高い柔軟性：クラウド、ハイブリッド、オンプレミスの導入に対応
- マルチゾーンのクラウドオプションによる、最適なデータプライバシーとパフォーマンスの実現
- ISO27001 認証および SOC2 Type 2 準拠のクラウド運用
- 完全に管理された年中無休のサポートを利用できる柔軟なサービスレベル
- 容易なアップグレード
- 迅速な復旧
- 規模拡大への柔軟な対応



### 中国におけるクラウドのサポート

中国におけるRWSのウェブ配信エンドポイントは、Alibaba Cloud上にホスティングされています。つまり、金盾(GFW)の裏側からローカルウェブサイトを運営できるため、ネットワーク遅延が減り、中国の閲覧者にとっては低パフォーマンスを回避できることになります。

RWSでは、中国でのウェブサイトの運営に必要なICPファイリングとライセンスのサポートも行っています。

### RWSについて

RWS Holdings plc は、テクノロジーを駆使した翻訳サービス、コンテンツ管理サービス、知的財産サービスを提供するリーディングプロバイダです。

RWS は、ビジネスに不可欠なコンテンツを大規模に配信し、イノベーションの保護と実現を可能にすることで、お客様が世界中の人々とつながり、新たなアイデアを提供することを支援します。

私たちのビジョンは、グローバルインテリジェンス、深い専門知識、スマートなテクノロジーを通じて、言語、コンテンツ、市場参入における課題を解決することにより、世界中の人々と組織をつなぐ橋渡しをすることです。

当社の顧客には、グローバルブランド上位 100 社のうちの 90 社、製薬会社上位 10 社、世界中の大手特許事務所 20 社のおよそ半数が含まれています。また、クライアントベースは、ヨーロッパ、アジア太平洋、北南米に広がり、テクノロジー、製薬、医療、法律、化学、自動車、行政機関、電気通信の各分野を網羅しており、5 つの大陸に複数のオフィスを構えています。

1958 年に設立された RWS は、英国に本社を置き、AIM、ロンドン証券取引所規制市場に上場されています (RWS.L)。

詳細については、[www.rws.com/jp](http://www.rws.com/jp) をご覧ください。

© All Rights Reserved. ここに記載されている情報は、RWS Group\* の機密情報および専有情報とみなされます。  
\* RWS Group とは、RWS Holdings PLC およびその関連会社および子会社の代表を意味します。